

みやぎの将来ビジョンタウンミーティング大崎意見提案一覧

意見提案	市町村	年齢	性別	分野	意見・提案
1	涌谷町	52	男	保健医療福祉	保健医療福祉の分野については、やればやるほどキリがないので、良い塩梅(ほどほど)で、よかろうと思います。自己責任、自己完結にまかせる部分も必要です。
1	涌谷町	52	男	産業	農業に置いては、やはり米ですが、現農地法、農業委員会制度は無用の長物と感じています。 やはり、アジアに目を向けた産業の育成を図るべきだと思います。伊藤副知事の手腕に期待いたしたいです。
1	涌谷町	52	男	教育	男女共学化は反対です。男性と女性とでは、それぞれの役割・機能が自ずと違います。神様がそのようにお造りになっています。「セツリ」に反します。
2	松島町	59	男	産業	観光地(旅館、飲食店)を活用した地場産品を使った料理の提供、「宮城に行かないと食べられない」という感覚の形成、その提供する場でのPRがブランド化の一つの方法では？ 特に観光地での食事に独自性を持たせることがリピータを増加させる手段となると考える。どこでも食べられる食事は、やっぱり旅行に行った時はがっかりするものです(体験上そう思います)。 鳴子温泉では、今考えている途中のようですが、全観光地でやる事で競争が生じ、より良いものになると思います。
3	大崎市	55	男性	産業	自治体の財政基盤を支えるのは税収であることを考えれば、産業の振興に力を入れ、企業の活性化はもとより、団塊の世代が退職すること、ニートやフリーターが多いこと、臨時職員として安定した収入や社会保障が受けられないことなどを早期に解決できるような施策を望みます。
3	大崎市	55	男性	保健医療福祉	福祉施策では、弱者が切り捨てにならないように、国の政策にプラスした県独自の対応は、ぜひ必要と思います。
4	大崎市	34	男性	その他	社会の変化の早さは段々と加速している気がします。ビジョンについては理解できますが、その実現に向けては臨機応変のこまめな対応(実施計画の見直し等)が必要と思います。
5	栗原市	66	男性	環境	住民が憩いと安らぎを享受できる空間の創造(例えば、自然型県立または市民公園)
5	栗原市	66	男性	環境	恵まれた自然環境、生活環境と共生する地域づくり。行政と県民がパートナーシップのもとの環境保全と美化行動の推進
5	栗原市	66	男性	災害対策	防災・災害救助は地域で担う体制づくり。 近く高い確率で発生が予測される宮城県沖地震に対し、情勢サイドでは、マニュアルづくりと体制づくりが進んでいるが、地域との連携が見えにくい。 地域のことは地域で取り組み解決する、地域自立を促進し、それを行政が支援するシステムづくりが災害対応に役立つと史料される。
6	涌谷町	54	女性	保健医療福祉	高齢社会に突入しており、各分野に人材も不足してくるのではと思います。高齢者といえど、役割を持ち心身ともにバランスのとれた健康な生活を営めたらと思います。 現在、介護福祉士の資格を生かし、老人の自立支援のボランティアをしていますが、研修を受ける機会も少なく、悩む事もあります。ボランティア人口を増やし、各分野で活動できるよう県の支援があったらと思います。 生き甲斐を持ち、生活できるようにすれば医療費、介護費を無駄にしないようではないでしょうか。

みやぎの将来ビジョンタウンミーティング大崎意見提案一覧

意見提案	市町村	年齢	性別	分野	意見・提案
7	美里町	56	男性	保健医療福祉	聴覚障害者のための情報提供を充実してほしい。 いつでも、どこでも、どんな内容にも手話通訳、要約筆記通訳の保障を。日常生活をしていく上で必要な車の免許取得時にも情報保障して欲しい。 また、老人施設内においても聞こえないため、一人取り残されることのないよう通訳のできる職員を配置して欲しい。この事は、聴覚障害者が生きていく上で、あらゆる場面で共通していることです。 公的な施設には、手話通訳のできる人がいることが当たり前の宮城県を望みます。
8	涌谷町	30	男性	保健医療福祉	県や市町村は行政改革により権限が下ろされ仕事が増える一方、財政難のため十分な仕事ができない状況にあると思われる。 これからは、県や市町村だけが公共的サービスを提供するのではなくNPO法人や一般住民が公共的サービスの提供に加わることが必要。 子育てや介護は、行政や家族だけの仕事ではなく、全ての住民で支える仕事だと言うことを普及させることも大切だと思います。
9	大崎市		男性	産業	高齢化社会になり、高齢者も生き甲斐を求めてそれぞれ努力しているので、働くことの喜び、ふれあいの大切さなどを感じられるよう、高齢者雇用の充実に配慮して欲しい。
9	大崎市		男性	保健医療福祉	高齢者の医療費負担増についても配慮して欲しい。
10	大崎市	38	男性	産業	観光産業の本県経済に及ぼす影響は大きいと思う。本県の現状を鑑みると隣県に比べ、公共交通網が弱いと言わざるを得ない。もちろん地域に住む者が生活する上で、道路(幹線・国県道)の整備は必要と考えるが、視点としては宮城県に来た方が利用しやすいというコンセプトも必要ではないか。 観光客に優しいハード整備無くして誘客の増加は無いものとする。県土全体からみた整備を求める。
11	大崎市	45	女性	産業	県内の食料自給率の向上を目指し、農業の活性化を望む。 高齢化した農業の担い手が、後継者不足で農業を離れる事のないように、自立した農家を作っていく今の政策も良いが、小さな農家に対する政策は全くないのには驚いている。 現在の農業を支えている中規模以下の農家には光を当てていないのが現状であり、農業で食べていけない今日、勤めの合間でも農業にかかわって、生産を上げている人たちがいるのを忘れてほしくはない。きちんとした形や色をした農作物でなければ商品化できない、今の状況もなんとか変えていく必要があると思う。
12	美里町	48	女性	保健医療福祉	「少子化は国の有事である」「少子化は国力をゆっくり削ぐ」といわれている。少子化への対策は色々いわれているが、果たして実効が上がっているのだろうか。今、実効性が確認できなければ、国の将来、行く末が大きく危惧される場所である。このようなことから、少子化対策は、真剣に取り組んでもらわなければならない。
12	美里町	48	女性	教育	少子化と合わせて、国力の維持には子どもの教育の資質向上が急がれているところである。地域においても、全国においても精力的な取り組みができるよう、国・県・自治体の多大なる支援が強く望まれるところである。
13	大崎市	65	男性	教育	まちづくり、地域づくりは人づくりだと言われています。 私は、公立高校の教員の経験をとおして、幼児期の教育が最も大事であると思いました。幼児期の教育には豊かな自然と優れた指導者が必要であります。
13	大崎市	65	男性	環境	新しい地域づくりにあたり、安心して子育てができる自然環境を是非考えて頂き、将来子どもたちが立派に成長することを期待します。

みやぎの将来ビジョンタウンミーティング大崎意見提案一覧

意見提案	市町村	年齢	性別	分野	意見・提案
14	大崎市	52	男性	その他	ビジョンは各分野にわたり分析されており、問題ないと思う。しかしながら、現実的に何をするのか見えない気がする。一番の問題は人口減少と考える。地方にいて、人がいなければ成功の実感がわからない。町おこし、地域おこしも自己満足だけの結果に終わっていないか。人口が増える施策をお願いしたい。具体的には出産費用の一部助成、数年間の育児助成、産みやすい環境をつくらないと、若い人の収入では産むのも難しい。3～5人の子どもがいる家庭、子どもがいれば地域おこしも実感として感じられる。
15	大崎市	50	男性	その他	合庁単位の地域別計画はないのですか。地域性はどのように考えるのか。県全体の考え方は理解したが。
16	大崎市	69	男性	その他	人口を増やす対策を早急に行う。
16	大崎市	69	男性	その他	地方合庁の廃止等、行政経費の削減を徹底する。
16	大崎市	69	男性	その他	県と仙台市の共生、そのためには、県庁を仙台市以外の市へ。
16	大崎市	69	男性	その他	ものづくりより、人づくりを優先する。
17	大崎市	58	男性	産業	今、全国の林野は苦しんでいます。杉の首に藤や葛が巻き付き、本来の公益的機能が失われ、人間の首をも締め付けているのが現状です。何とか早い時期に手を打たないと大変なことになります。
18	大崎市	47	男性	保健医療福祉	高齢人材(マスター)活用策の検討 県の各分野におけるアドバイザー等制度やNPO等においても、進められているものではあるが、より充実した形で、地域リーダーとしての育成、マッチング、ネットワークの構築を期待する。
19	大崎市	69	女性	保健医療福祉	少子・高齢化の波は、とどまることなく進んでおり、2025年をピークにして30年位は現状を維持していくといえます。それを見込んで、安心のできる介護保険制度が誕生し、6年経過した今では、最初の制度とは別の方向に制度は進み、今や、利用したくても、利用できないようなものになっております。介護保険の抑制にのみ集中しています。保険料を払っても、10%負担ができずに利用できないというひともあり、これは契約違反になり兼ねないと思います。経済的問題で解決するのは行政の役割だと思います。市町村の責任をもっと大きくするための県のバックアップが欲しいものです。
20	仙台市	50	男性	産業	ブロードバンドの時代。都会に居住しなくても(田舎でも)仕事ができる。他の都府県・海外から宮城に住んでもらうためには何が必要なのか分析し、その整備を実行すれば、県内の産業・人材クラスターが集積され、富県に繋がる。
21	大崎市	76	男性	その他	色々な話を受けましたが、是非これからの地域づくりを考える計画・発想を実現して頂きたいと思います。
22	加美町	54	男性	産業	食と食育による安全安心な県土づくり。
22	加美町	54	男性	その他	県・町・各機関・民間との人事交流による県土の活性化を。
23	大崎市	76	男性	産業	高齢者雇用と健康 高齢化社会に入り、皆さんは働く、動くという運動を行い、人生を楽しんでいます。一方、高齢者への医療対策、保険の2割負担、これは大変です。健康への対応として、雇用による健康推進、社会への役立っているという意識を高めるための施策をどう考えているのか。
24	美里町	73	男性	産業	本県農政について 水田面積は、11万ha位だと思います。整備率は61%位です。平成7年より始まる農政改革へのおくれのためにも、急ぐべきだと思います。
25	加美町	74	男性	保健医療福祉	福祉、特に精神・知的障害者対策の充実をお願いしたい。